

## ○ 福知山線脱線事故関係の時系列表

年	月日	主な動き	事故調の動き	J R西の働きかけ等
2005年 (平17)	4月25日	J R西福知山線で列車脱線事故発生		
	4月28日		第12回委員会 ※事故調として12回目、本事故後最初に開催された委員会	
	8月4日		第13回委員会（経過報告についての審議開始）	
	9月1日		第18回委員会（経過報告議決）	
	9月6日		事故調は「経過報告」及び建議を国土交通大臣に提出するとともに公表	
	12月7日		J R西に対して、口頭により、「昭和62年4月以降に存在したA T S整備計画」の提出を要請	
	12月12日		J R西から、12月7日の要請に対応した資料として、平成8年12月25日付鉄道本部内打合せ資料を入手	
	12月19日		J R西に対して、物件提出命令通知書を発出（「昭和62年4月以降に存在したA T S整備計画」を文書で再確認）	
2006年 (平18)	2月1日	J R西、山崎氏が社長に就任		
	3月22日		J R西に対して、安全対策委員会等の会議資料の提出を要請	
	4月20日		第19回委員会（今後の調査に関する進め方を決定） J R西から、3月22日の要請に対応した資料として、平成9年度から平成16年度までの安全対策委員会資料を入手	
	4月21日		J R西に対して、物件提出命令通知書を発出（平成7年度から平成8年度までの安全対策委員会資料）	
	4月26日		J R西から、4月21日の命令に対応した資料として、平成7年度から平成8年度までの安全対策委員会資料（平成9年1月14日付第118回安全対策委員会資料を含む）を入手	
	4月～5月の連休			山崎社長が山口元委員に接触開始（電話による）
	8月			土屋審議室長、鈴木マネージャーが、同室メンバーに佐藤元委員への接触を指示
	9月6日		第20回委員会（事実調査審議開始）	

年	月日	主な動き	事故調の動き	J R西の働きかけ等
	9月14日			鈴木マネージャーが佐藤元委員と台湾料理屋で面会（以下、毎回同じ場所で面会）
	9月19日		経過報告の遺族に対する説明会を尼崎市アルカイクホールで開催	
	9月22日			山崎社長が山口元委員と運転協会で面会
	10月27日			鈴木マネージャーが佐藤元委員と面会
	11月27日		経過報告の負傷者に対する説明会を伊丹市いたみホールで開催	
	12月1日			鈴木マネージャーが佐藤元委員と面会、年内の意見聴取会は無理であることを聞く
	12月9日			山崎社長が山口元委員と国際ビル「波奈」で昼食、山口元委員から報告書の現状を説明
	12月14日		第31回委員会（意見聴取会用報告書案議決）	丸尾副社長が永瀬氏（公述人）に意見の公述を要請
	12月15日		意見聴取会用報告書案を記者レク	マスコミから意見聴取会用報告書案の記者レク時配布版を入手
	12月16日頃			マスコミから入手した意見聴取会用報告書案を公述人候補者4名（井口雅一氏、永瀬和彦氏、伊多波美智夫氏、小野純朗氏）へ送付
	12月18日			前田担当部長が山口元委員と運転協会で面会、意見聴取会用報告書案を入手 鈴木マネージャーが、佐藤元委員から意見聴取会用報告書案を入手
	12月20日		意見聴取会開催の公示 意見聴取会用報告書案を公表	
	12月27日			垣内取締役が楠木委員と法曹会館で昼食 山崎社長と望月審議室担当室長が井口氏（公述人）と会食し、意見の公述を要請 山崎社長から伊多波氏に意見の公述を要請 丸尾副社長から小野氏に意見の公述を要請
2007年（平19）	1月初旬			永瀬氏が作成した意見聴取会に提出する文書を確認したところ、「運転曲線に手書きで追記した資料の提出は控えてもらいたい」と要請

年	月日	主な動き	事故調の動き	J R西の働きかけ等
	1月10日			望月審議室担当室長が伊多波氏と昼食
	1月18日		第32回委員会（意見聴取会に関する審議開始）	
	1月20日		意見聴取会用報告書案の説明会をいたみホールで開催	
	1月23日			鈴木マネージャーが佐藤元委員と面会、佐藤元委員から日勤教育について質問を受ける
	1月24日		第33回委員会（意見聴取会公述人決定） 意見聴取会公述人（公募10人、参考人3人）を選定したことをプレス発表	
	1月29日			望月審議室担当室長が宮本委員の研究室を訪ねる
	2月1日		第34回委員会（意見聴取会の開催）	
	2月2日			山崎社長が山口元委員と運転協会で面会、山口元委員が公述人の選考過程を説明
	2月19日			鈴木マネージャーが佐藤元委員と面会
	3月2日			望月審議室担当室長が宮本委員の研究室を訪ねる
	4月5日		第35回委員会（第3章の審議開始）	
	4月12日			鈴木マネージャーが佐藤元委員と面会
	4月20日			望月審議室担当室長が宮本委員の研究室を訪ねる
	4月23日			山崎社長が山口元委員と運転協会で面会、山口元委員が5月11日から第3章の解析整理に入ることを説明
	5月18日			鈴木マネージャーが佐藤元委員と面会
	5月21日		委員懇談会	
	5月22日			前田担当部長が山口元委員から郵送で意見聴取用報告書案の第3章の最後の10ページを受領
	5月24日		第40回委員会（原因関係者の意見聴取決定） J R西に対して意見聴取を実施（締切：6月1日）	
	6月1日		J R西から意見聴取に対する意見書の受領	望月審議室担当室長が宮本委員の研究室を訪ねる
	6月8日			山崎社長が山口委員と運転協会で面会、山崎社長が最終報告書案に対して意見を述べた 鈴木マネージャーが佐藤元委員と面会

年	月日	主な動き	事故調の動き	J R西の働きかけ等
	6月11日		委員懇談会 山口元委員が山崎社長の意向で、調査報告書の一部を修正する意見をしたが、修正されなかった	
	6月17日			山崎社長が山口元委員と丸の内ホテルで面会、最終事故調査報告書の第3章の一部と第4章のコピーを入手
	6月22日		第43回委員会（最終事故調査報告書を議決）	鈴木マネージャーが佐藤元委員と面会
	6月25日			前田担当部長が山口元委員から最終事故調査報告書のコピーを入手
	6月26日		最終事故調査報告書を記者レク	
	6月28日		最終事故調査報告書及び建議を国土交通大臣に提出するとともに公表	
	7月7日		最終事故調査報告書の説明会が川西市みつなかホールで開催	
2008年 (平20)	9月8日	J R西の山崎社長ら経営トップを含む10人が業務上過失致死傷容疑で書類送検		
年	月日	主な動き	運輸安全委員会の動き	J R西の働きかけ等
2009年 (平21)	5月	山崎社長及び山口元委員らが検察の事情聴取を受ける		
	7月8日	神戸地検が山崎社長を業務上過失致死傷の罪で在宅起訴 J R西、山崎社長が辞任後任に佐々木副会長が決定		
	8月		山口元委員の情報漏えいについて、運輸安全委員会が把握し事実確認作業等を開始	
	9月25日	国土交通大臣、事故調の情報漏えい等の概要を発表 J R西取締役山崎前社長が会見	運輸安全委員会、事故調の情報漏えい等の概要と再発防止策を発表	
	9月28日	国土交通大臣、J R西に対して情報漏えい等についての働きかけに関する実態調査の結果等について報告を命令		
	10月9日	国土交通大臣、事故調査報告書の検証実施について会見		
	10月23日	国土交通大臣、情報漏えい等についての働きかけに関する実態調査の結果等についてJ R西から経過報告を受ける		

年	月日	主な動き	運輸安全委員会の動き	J R西の働きかけ等
	11月18日	国土交通大臣、情報漏えい等についての働きかけに関する実態調査の結果及び再発防止策等の改善措置についてJ R西から最終報告を受ける		
	12月1日		運輸安全委員会、情報漏えい等に関する調査結果について公表	

以上の情報は、運輸安全委員会事務局資料、J R西から国土交通大臣への「福知山線列車脱線事故調査に係る情報漏えい等についての働きかけに関する実態調査の結果及び再発防止策等の改善措置について（報告）」（平成21年11月18日）等に基づき作成した